

とくしまマラソン2026運営スタッフ派遣業務 企画提案募集要項

1 目的

「とくしまマラソン2026」を令和8年3月22日（日）に開催するに当たり、安全かつ円滑に開催準備及び大会運営を行うとともに、「とくしまマラソン」の魅力向上を図り、持続可能な大会とすることを目的とする。

2 業務概要

（1）業務名

とくしまマラソン2026運営スタッフ派遣業務

（2）業務内容

別紙「とくしまマラソン2026大会当日運営に係る人材派遣業務仕様書」のとおり

（3）事業主体（委託者）

とくしまマラソン実行委員会

（4）委託期間

契約締結の日から令和8年3月31日（火）まで

（5）見積限度額

4,000,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

3 契約方法

公募型プロポーザル方式による随意契約

4 スケジュール

令和8年1月30日（金）	公募開始
令和8年2月 4日（水）	質問受付締切り
令和8年2月 6日（金）午後5時まで	参加申込み締切り
令和8年2月13日（金）正午まで	企画提案書等提出締切り
令和8年2月中旬	受託候補者選定委員会
令和8年2月中旬	審査結果通知・契約
令和8年3月22日（日）	とくしまマラソン2026開催
令和8年3月31日（火）	履行期限

5 参加資格要件

本プロポーザルに参加する資格を有する者は、次に掲げる（1）及び（2）を全て満たす者とする。

（1）次のアを満たす者

ア 徳島県内に本社もしくは営業所等を置く法人または個人事業主である者

(2) 次のア～サのいずれの事項にも該当しない者

- ア 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当する者
- イ 地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第11項の規定により徳島県又は他の地方公共団体からの指定の取消しを受け又は当該処分の日から起算して2年を経過しない者
- ウ 徳島県建設工事入札参加資格停止措置要綱及び徳島県物品購入等に係る指名停止措置の対象となっている者
- エ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に指定する暴力団をいう。以下同じ。）又はその構成員（暴力団の構成団体の構成員を含む。）若しくは暴力団及び構成員でなくなった日から5年を経過しない者（以下「暴力団の構成員等」という。）の統制下にある団体
- オ 会社更生法（昭和14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て、民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立て又は破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続開始の申立てがなされた者
- カ 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）第3条又は第8条第1項に違反するとして、公正取引委員会又は関係機関に認定された日から2年を経過しない者
- キ 都道府県税（法人事業税・法人県民税等）、法人税、地方法人特別税、消費税及び地方消費税並びに延滞金等を滞納している者
- ク 労働基準法をはじめとする労働関係法令を遵守していない者
- ケ 役員（法人の監査役及び監事を含む）のうちに、次のいずれかに該当する者がいる団体
 - a 成年被後見人又は被保佐人
 - b 破産者で復権を得ない者
 - c 禁固又は拘禁以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又はその刑の執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- コ 特定の政治活動又は宗教活動を主たる目的とする団体、公序良俗に反する等適当でないと認められる者
- サ 審査委員会の委員が自ら主宰し、役員若しくは顧問として関係し、または所属する法人その他の組織である者

6 提出書類等

(1) 提出書類

- ア 参加申込書（様式第1号） 1部
- イ 法人の場合は登記簿謄本（履歴事項全部証明書） . . . 1部
- ウ 直近の事業年度における事業報告書、貸借対照表及び損益計算書又はこれに類するもの 1部
- エ 直近の納税証明書（国税・都道府県税） 1部
- オ 「とくしまマラソン2026運営スタッフ派遣業務」企画提案書（様式第2号） 8部

※8部のうち、正本1部、副本7部とする。

- カ 見積書（様式任意） 8部

- キ 参考資料（類似業務実績の写真など、企画提案書を補足する資料）
．．．．． 8部（提出は任意）

（2）提出期限等

ア 参加申込

提出書類：6（1）ア、イ、ウ、エ

提出期限：令和8年2月6日（金）午後5時必着

提出先：とくしまマラソン実行委員会事務局

（徳島市万代町1-1徳島県庁7階スポーツ振興課交流拡大室内）

提出方法：持参又は郵送（書留郵便に限る）

イ 企画提案書等

提出書類：6（1）オ、カ、キ

提出期限：令和8年2月13日（金）正午必着

提出先：6（2）アと同じ

提出方法：6（2）アと同じ

（3）参加の辞退

参加申込後にプロポーザル参加を辞退する場合は、参加辞退届出書（様式第3号）を
令和8年2月10日（火）午後5時までに提出すること。

7 応募に関する留意事項

- （1）提案者がプロポーザルに要した費用は、提案者が負担するものとする。
- （2）提出された企画提案書、その他書類は、理由の如何を問わず返却しない。
- （3）次のア～オいずれかに該当する場合は、当該提案者の提案を無効とする。
- ア 提出書類の提出方法、提出先、提出期限が募集要項の規定に適合しないもの。
- イ 提出書類に提案と関係のない事項の内容が記載されているもの。
- ウ 提出書類に虚偽の内容が記載されているもの。
- エ 会社更生法等の適用を申請する等、当該提案者における契約の履行が困難と認められるに至ったもの。
- オ 審査の公平性を害する行為があったもの。
- カ その他、提案に当たり著しく信義に反する行為等があると認められるもの。
- （4）応募は1参加者につき1件とする。
- （5）提出された書類の変更、追加、差し替え、再提出及び撤回は原則として認めない。
- （6）提出された企画提案書は、情報公開の対象となり得る。
- （7）提出書類は、当該提案者に無断で二次的な使用は行わない。
- （8）原則、本業務の全部又は一部を第三者に委託し又は請け負わせてはならない。
ただし、業務を効率的に行う上で必要と認められる場合、事前に実行委員会の承諾を得た上で、業務の一部を委託することができる。
- （9）提出書類に用いる言語、通貨及び単位は、日本語、日本通貨、日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）に定める単位とする。
- （10）人件費等経費の積算に当たっては、地域の水準等を踏まえ適正な価格で計算すること。
- （11）災害、公衆衛生に関わる緊急事態等により、不測の事態が生じた場合は、本件に関する手続きを延期・中止することがある。

8 質問の受付

(1) 質問の受付期間

令和8年1月30日(金)から同年2月4日(水)までの
午前10時から午後5時まで(土日祝を除く)

(2) 質問の提出方法

当該募集に係る質問は質問書(様式第4号)により、電子メールで提出すること。

なお、送信後、電話にて着信の確認を行うこと。

また、電話のみでの質問は、原則として受け付けない。

メールアドレス: hashiru_ahoo@circus.ocn.ne.jp

電話番号: 088-621-2313(とくしまマラソン実行委員会事務局)

(3) 質問の内容

原則として、当該業務に係る条件や提案手続きに関する事項に限るものとし、他の事業者からの提案書提出状況や見積額に関する内容等は受け付けない。

(4) 質問に対する回答

質問者に対して電子メールにより、質問を受け付けた日のとくしまマラソン実行委員会事務局における翌営業日までに回答するほか、とくしまマラソン公式ホームページ上に掲載する。

とくしまマラソン公式ホームページ: <https://www.tokushima-marathon.jp/>

9 対象となる経費

(1) とくしまマラソン2026の運営スタッフに係る人件費

(2) とくしまマラソン2026の運営スタッフに係る交通費

(3) 業務の事前説明(オンラインにより事務局が実施)に係る経費

(4) 消耗品費(当該業務の実施に直接必要な物品の製作又は購入に要する費用)

(5) 一般管理費(間接部門・管理部門の人件費、減価償却費、交通・通信費ほか、事業を実施するために必要な経費のうち、証憑による証明が困難な経費(当該事業とその他との切り分けが困難なものを含む))

(6) その他事業実施のために必要と認められる経費(ただし、不動産の購入、汎用備品等の機械・器具購入費、その他事業計画と関連性がない経費は対象外とする)

(7) その他

ア 対象経費は、他の経費と区分して整理すること。

イ 業務に要した経費は、領収書等で確認ができること。

ウ 総勘定元帳、現金出納簿等の会計関係帳簿類及び労働者名簿、出勤簿、賃金台帳等の労働関係帳簿、業務日誌等の事業の実施状況が確認できる書類を整備し、令和13年3月31日まで保存すること。

10 選定方法等

(1) 実行委員会は、企画提案等の内容に基づき、受託候補者を選定するため、受託候補者選定委員会(以下、「選定委員会」という。)を設置する。選定委員会は非公開とし、評価内容に関する質問や意義は受け付けない。

(2) 評価(採点)は、企画提案書による書類審査を基本とし、順位を決定する。

ただし、選定委員会による審査にあたって、参加事業者によるプレゼンテーション等の実施が必要である場合は、本プロポーザルのスケジュール変更及び開催案内の通知を参加事業者に対して行う。

(3) 審査は、次に掲げる観点から、公平かつ客観的に行うものとする。

ア 企画力/本業務の目的及び業務内容についての理解度

- i 業務の内容に応じた経験・能力を持つ人材が提案されていること。
- ii 次回以降の大会運営の改善につながる取組が提案されていること。

イ 実現力/業務手法の的確性、実現性

確実に業務を遂行するための実施体制となっていること。

ウ 経済性/費用積算根拠の妥当性

提案内容に対して、妥当な経費が示されていること。

エ 類似業務の実績/類似業務実績の豊富さ、専門性

適切に業務を遂行するための知識及び実績を有していること。

(4) 審査終了後、速やかにすべての参加事業者に選定結果を通知する。

1.1 契約の締結について

- (1) 10で選定した受託候補者は当該業務に係る最適な契約の相手方候補者であるが、契約手続きを完了するまで契約関係を生じるものではない。また、業務の実施に関しては、提案内容をそのまま実施するものではなく、選定後に当該受託候補者と当実行委員会が協議及び調整を行った上で、双方が合意に至った場合に契約を締結する。
- (2) 受託候補者との協議が整わなかった場合は、その選定を取り消すとともに、選定委員会において次点となった者を契約予定者とし、契約内容についての協議等を行った上で、契約を締結する。
- (3) 当実行委員会との協議が整った場合は、受託候補者から改めて見積書を徴収し、内容を審査の上、委託契約を締結する。
- (4) 本業務を実施する上で、必要な資料、画像、動画等について、必要に応じて実行委員会から受託者へ提供するものとする。受託者においては責任をもって当該資料等の管理を行うとともに、返却する必要があるものについては、業務完了後速やかに返却すること。
- (5) 本業務の実施に当たり、実行委員会は委託契約期間中、業務の進捗状況について、必要に応じて受託者に報告を求めることができるものとし、その状況に応じて業務内容の見直しについて、受託者と協議できるものとする。
- (6) 受託者は、本業務の実施に当たって知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために使用しないこと。また、成果品及び業務履行過程で得られた記録を第三者に閲覧させ、複写又は譲渡しないこと。但し、実行委員会の許可を得た場合はこの限りではない。
- (7) 本業務の遂行により生じた著作権（著作権法（昭和45年法律第48号）第21条から第28条に規定するこれらの権利）については、全てとくしまマラソン実行委員会に帰属する。
- (8) 本業務の終了後、受託者から提出される実績報告書に基づき必要に応じて調査を行い、支払額を確定する。また、調査の結果金額が増減する場合は変更契約を締結する。
- (9) 受託者が委託業務を行うに当たって、個人情報を取扱う場合は、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年12月23日徳島県条例第55号）に基づき、その取扱いに十分留意し、漏えい、滅失及びき損の防止その他個人情報の保護に万全を期すこと。

1 2 書類の提出場所、問合せ先

〒770-8570

徳島市万代町1丁目1番地(徳島県庁7階スポーツ振興課交流拡大室内)

とくしまマラソン実行委員会事務局

電 話:088-621-2313、ファクシミリ:088-621-2819

E-mail:hashiru_ahoo@circus.ocn.ne.jp